



輪を広げましょう



市道の除雪作業の様子

● 市民の皆さんには、除雪作業などにご協力いただきありがとうございました。

● 1月26日の午後9時頃から降り始めた雪は、翌27日の午後8時頃まで降り続き、市内での積雪は60cmを記録し、3年ぶりの豪雪となりました。

● 市では、平成10年の豪雪を教訓に作成した「降雪マニュアル」に基づき1月27日午後1時に豪雪対策本部を設置し、各関係機関と連携のもと、迅速に対応できる体制を整え、次の対策を講じました。

（高齢者対策）

一人暮らしの高齢者などの世帯で、特に救援を必要とする五三一世帯には、地区民生委員、消防団、自治会などのご協力をいただき、迅速に対応しました。

（市道除雪対策）

市道の除雪につきましては、幹線道路、バス路線などの主要道路二三九路線一四・七kmを対象に民間委託業者二十七社による除雪・排雪作業を昼夜実施しました。

（児童・生徒通学対策）

通学路の確保には、自治会、消防団、水道工事店組合、PTA、市職員、教職員の皆さんに歩道の除雪に当たっていただきました。

（情報周知）

市からの情報やお願いについて、防災行政無線により延べ二十回の放送をしました。

※各関係機関の皆さんにはご協力をいただきありがとうございます。



市役所前駐車場の風景



通学路の除雪作業の様子
（十日市場地区）



今 後への アドバイス

今回の豪雪対策につきましては、市民の皆さんから貴重なご意見・ご提言、激励などを数多くいただき、ありがとうございました。

今後の豪雪対策の参考とさせていただきます。

災 害に強い まちづくり

災害に強いまちをつくるには、地域住民や企業、その地域にある諸施設が相互に連携・協力して身近な地域単位での防災体制を確立することが必要であるといわれています。市民の皆さんには、災害に強いまちづくりのため、更なるご協力をお願いします。

お もいや りの心

寒さの中、除雪作業をしている人の心を温めたのは「ありがとう」「頑張ってください」という市民の皆さんからの掛け声でした。この言葉は、除雪作業に当たる人々の大きな励みとなったようです。